

質問	使ってはいけない文字はありますか？
----	-------------------

回答	一部の禁則文字は使用できませんが、ほとんど自動変換され影響がありません
----	-------------------------------------

工事監理官で書類を作成する際は原則として使える文字に制限はありません。
 また、禁則文字が使われている書類の納品情報は『修正されて引用登録』がされます。
 ただし、「作成ソフトバージョン情報」が足りない場合や「自動変換されない禁則文字」を含んでいる
 場合、納品情報は自動で登録されませんので『修正・登録』を行って下さい。

※自動で変換される文字の一覧（表以外の禁則文字は修正してください）

禁則文字の種類	変換前	変換後	
全角数字	0～9	0～9 ※半角数字に変換	
半角カタカナ	ア～ン、カ～ホ バ～ボ、ア～オ ヤ～ヨ	ア～ン、ガ～ボ バ～ボ、ア～オ ヤ～ヨ ※全角カナに変換	
全角英字	A～Z,a～z	A～Z,a～z ※半角英字に変換	
機種依存文字	丸付き数字	①～㊀	1～20
	ギリシャ数字	Ι ～ Χ	1～10
	省略文字	(株)	(株)
		No.	No.
	単位記号	kg	kg
		mm	mm
		cm	cm
		km	km
		mm ²	mm2
		cm ²	cm2
		m ²	m2
		km ²	km2
		mm ³	mm3
		cm ³	cm3
	m ³	m3	

【自動変換の例】

ロツク^㊀ルト① → ロツク^㊀ルト 1 （半角^㊀は全角^㊀に、丸数字は半角数字に変換）
 吹付工 1 0 0 m^㊀ → 吹付工 100m^㊀2 （全角数字は半角数字に、機種依存の単位記号は半角英数に変換）

【注意】

機種依存文字（環境依存文字）を使用した場合、ご自分の作業環境では正常な文字が表示されますが、提出した書類では『文字化け』していることがあります。
 文字を変換する際に『機種依存文字（環境依存文字）』と表示があるものは使用しないようにご

ご注意ください。

【補足】

禁則文字とは国交省：工事完成図書電子納品等要領 8-2 使用文字にて定められている文字以外を示します。（例：半角カタカナや全角の数字、ラテン文字は“使用できない”とされております）

詳細については、国土交通省のホームページ <http://www.cals-ed.go.jp/> を参照下さい。

これらの禁則文字が含まれている場合、電子納品のチェックシステムで『チェック』をかけると、書類の副題や添付ファイルのファイル名に『禁則文字』が含まれているとエラーが表示されます。

なお、電子納品要領 H22.9 版が適用されている『納品物』の場合は“国土交通省直轄事業の工事の成果品をチェック”の選択（チェックボックス）が表示され、選択すると『工事帳票』、『工事写真』、『発注図』のチェックは行いません。